

# 医師と看護師の業務の法的位置付けと特定行為研修

厚生労働省 看護師の特定行為研修シンポジウム in 東京 2017年12月20日資料をもとに作成

厚生労働省 看護師の特定行為研修シンポジウム in 東京 2017年12月20日資料をもとに作成 <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000189894.pdf>

## 医師の業務

### 医業 (医師法第17条)

**診療の補助 = 主治医の指示を必要とする行為**  
(保助看法 第5条、第37条)

- ・ 診療機械の使用
- ・ 医薬品の授与
- ・ 医薬品についての指示
- ・ その他医師・歯科医師が行うのでなければ衛生上危害を生ずるおそれのある行為

静脈注射

静脈注射  
(2002年9月)

特定  
38行為

- ・ 薬剤の投与量の調節
- ・ 救急医療等における診療の優先順位の決定  
(2017年12月)

### 療養上の世話

※主治医の指示は不要

(保助看法第5条)

## 看護師の業務

## 研修の対象となる特定行為

経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整

侵襲的陽圧換気の設定の変更

非侵襲的陽圧換気の設定の変更

人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整

人工呼吸器からの離脱

気管カニューレの交換

一時的ペースメーカーの操作及び管理

一時的ペースメーカーリードの抜去

経皮的心肺補助装置の操作及び管理

大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整

心嚢ドレーンの抜去

低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更

胸腔ドレーンの抜去

腹腔ドレーンの抜去 (腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)

胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換

膀胱ろうカテーテルの交換

中心静脈カテーテルの抜去 など

特定行為  
研修を行う  
指定研修機関の  
状況

大学	大学院	大学病院	病院 (診療所を含む)	医療関係 団体等	専門学校	総計
19	13	36	108	14	1	191 機関
10%	7%	18%	57%	7%	1%	100%

2020年  
2月  
現在  
191機関

# 看護師による特定行為研修

厚生労働省パンフレットをもとに作成 <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000128788.pdf> <https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000529325.pdf>

研修実施機関：厚生労働大臣が指定する指定研修機関 <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/>

研修内容：すべてに共通して学ぶ「共通科目」と、特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれて、講義、演習又は実習によって行われる。研修期間によっては講義、演習に「e-ラーニング」を導入している。就労継続しながらの受講が可能

研修期間：概ね4か月～2年間で修了（指定研修機関や研修を行う区分別科目により異なる）

研修受講料：概ね30万円～250万円程度（指定研修機関や研修を行う区分別科目により異なる）

## 共通科目

全ての特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための研修

共通科目の合計時間数：  
315 時間

### 共通科目の内容

### 時間数

臨床病態生理学

45

臨床推論

45

フィジカルアセスメント

45

臨床薬理学

45

疾病・臨床病態概論

60

医療安全学

30

特定行為実践

45

合計

315

## 区分別科目

特定行為区分ごとに必要とされる能力を身につけるための研修

区分ごとに設定された時間数：  
15～72時間

### 特定行為区分（例）

### 時間数

呼吸器（気道確保）関連

22

呼吸器（長期呼吸療法）関連

21

創傷管理関連

72

創部ドレーン管理関連

15

栄養及び水分管理の薬剤投与関連

36

感染に係る薬剤投与関連

63

・・・

+

# 2019年3月末・特定行為研修を修了した看護師数(特定行為区分別)

出所 厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000542084.pdf>



特定行為研修の修了者は  
総合入院体制加算及び  
麻酔管理料IIの施設基準の  
選択要件の一つ

修了者総数：1,685名 (平成31年3月現在)

修了者延べ人数：13,217名